

『一橋日本語教育』—執筆要領

投稿原稿の構成

- 使用言語は原則として日本語とします。
- A4判横書き，本文は1行42字，1ページ39行とします。
（「レイアウト」→「ページ設定」→「文字数と行数」）
- 余白：上：35mm，下：30mm，右：30mm，左：30mm
- 分量は20,000字以内（最大14ページ）とします。査読コメントへの対応に限り，16ページまでの追加を認めます。
- ページ設定で原稿の両端をそろえてください。
（「ホーム」→「段落」→「配置」→「両端揃え」にする）
- ページ番号を入れてください。
- テンプレートを用いて作成することを原則とします。
- 各ページの左余白に行番号を入れてください。

書式

投稿原稿は以下の要領で作成してください。

※11号より，英数字のフォントをCenturyからTimes New Romanに変更しました。

(1) タイトル

- メインタイトル（英数字を含む）は14pt・MSゴシックとします。
- サブタイトル（英数字を含む）は12pt・MSゴシックとします。「—」は全角ダッシュを使ってください。

(2) 氏名

- 氏名は12pt・MSゴシックとし，姓と名の間に1文字分の空白を入れてください。

(3) 要旨・キーワード

- 氏名の行から1行あけて要旨を書いてください。
- 要旨とキーワードの題字は10pt・MSゴシック，本文は10pt・MS明朝，英数字は10pt・Times New Romanとします。
- 要旨は400字以内とし，キーワードは1語以上5語以内とします。

(4) 節番号と見出し

- 節番号（全角）と見出し（英数字を含む）は10.5pt・MSゴシックを用い，節番号の後ろに全角ピリオドを打ってください。
- 節の下位番号（半角）と見出し（英数字を含む）は10.5pt・MSゴシックとし，番号の後ろにピリオドを打たないでください。番号の後ろに半角1文字分空けて見出しを書いてください。
- 節は「1.1.1」，「1.1.2」以上細かい分け方はしないでください。「1.1.1.1」などは不可とします。
- 1, 2, 3.../1.1, 1.2.../1.1.1, 1.1.2...節の間に1行をあけます。

(5) 本文

- 本文・記号は10.5pt・MS明朝，英数字は10.5pt・Times New Romanとします。中国語はSimSun，韓国語はBatangを使用してください。
- 句読点・記号・括弧は「全角」にし，句読点は「，」と「。」を使ってください。

(6) 図・表・例文・注

- 図・表の題字（英数字を含む）は10pt・MSゴシックとし，中央揃え（センタリング）にしてください。図表番号は半角にし，番号の後ろに半角1文字分空けて題字を書いてください。
- 表の題字は表の上に，図の題字は図の下に書いてください。題字を太字にする必要はありません。
- 例文は行頭から全角2字分下げてください。
- 図表内の文字・記号は原則8pt～10ptとします。フォントは本文の基準に従ってください。
- 注は脚注とし，10pt・MS明朝，英数字・記号は10pt・Times New Romanを使ってください。

- 図表は鮮明なものを使用してください。図表中の文字や網掛けは、印刷された際に不鮮明になる可能性があります。

(7) **謝辞・付記**

- 謝辞は本文の直後、参考文献の前に入れてください。
- 題字のフォントは10.5pt・MSゴシックとし、内容は「(5) 本文」の基準に従ってください。

(8) **参考文献・調査資料**

- 「参考文献」「調査資料」の題字は10pt・MSゴシックにしてください。
- 日本語文献
日本語文献は、第一著者の姓の五十音順に配列し、フォントは10pt・MS明朝とします。英数字・記号はTimes New Romanとし、読点・括弧は全角を使ってください。
- 欧文文献
欧文文献は、第一著者の姓のアルファベット順に配列し、フォントは10pt・Times New Roman、英数字・記号・読点・括弧はTimes New Roman、半角とします。
- 韓国・朝鮮語文献
韓国・朝鮮語文献は第一著者の姓のカナダラ順に配列し、フォントは10pt・Batangとします。英数字・記号はTimes New Romanとし、読点・括弧は全角を使ってください。
- 中国語文献。
中国語文献は、第一著者の姓のアルファベット順に配列し、フォントは10pt・SimSunとします。英数字・記号はTimes New Romanとし、読点・括弧は全角を使ってください。
- その他の言語は欧文の基準に従ってください。
- 参考文献が2行になる場合、2行目は2字下げてください。
- 著者が複数の場合も、参照可能なように書いてください。
- 参考文献は、言語別に分けて記載してください。その際、各言語の冒頭に「〇〇語文献」等の記載や行空けは不要です。

各文献で記載すべき情報は、次の通りです。

- 単行本（単著、共著）の場合：著者、発行年、書名、出版社名。
- 単行本（分担執筆）の場合：分担執筆者、発行年、当該章の題名、編者、書名、章番号、出版社名、ページ。
- 学術論文の場合：著者、発行年、題名、雑誌名、巻または号、学会/出版社名、ページ。
- 学会発表予稿集（論文集）の場合：著者、発行年、題名、予稿集名（論文集名）、ページ。
※和文の場合、論文名は「」、雑誌名、書名は『』で囲みます。
※欧文文献は、書名、雑誌名をイタリック体にしてください。
※韓国・朝鮮語文献は、論文名は「」、雑誌名・書名は『』で囲みます。
※中国語文献は、論文名は“”で、雑誌名・書名は《 》で囲みます。
※その他の言語は欧文文献の基準に従ってください。
- 教科書の場合：著者、出版年、教科書名、出版社名
- インターネット情報の場合：著者、出版年、題名、当該情報が記載されているHPなどのURL、確認した日付
※題名は『』で囲みます。URLと確認日は括弧付きで記載します。